

農林業で田舎暮らし体験事業



移住・就農に期待高まる

8月19日から6日間の期間、仙北市内で「農林業で田舎暮らし体験事業」が行われ、首都圏在住の若者が、田舎暮らしと農業などを体験しました。

体験メニューは、農業をはじめ、就農相談や榊細工制作などで、移住を見据えた空き家の見学、空き家での自炊生活もありました。

また、受入農家の好意により、大仙市の園芸メガ団地の見学も行いました。



農業体験では、ネギの出荷作業などをお手伝い。このほか、空き家での自炊生活など田舎暮らしの醍醐味を体験しました。

参加者は、今回の田舎暮らし体験を通じて、仙北市への移住と就農を本格的に検討されているようで、その実現に期待が高まります。

全日本吹奏楽コンクール秋田県大会



堂々とした演奏で金賞受賞

全日本吹奏楽コンクール第57回秋田県大会が8月8日から2日



「西明寺・楡木内中合同吹奏楽部」は、落ち着いた演奏を披露し、7人の少ないメンバーながらも見事金賞を受賞しました。

間、秋田県民会館で開催され、西明寺中と楡木内中の合同吹奏楽部が「中学校合同の部」に出場し、金賞に輝きました。同吹奏楽部は、全参加53校・団体のうち、最小メンバー編成でしたが、躍動感のある音楽的な演奏で観衆を魅了しました。部長の西宮佑奈さん（西明寺中3年）は、「少人数でも金賞をとることができたのは、支えてくれた先生や家族、応援していただいた地域の皆様のおかげです」と感謝の気持ちを述べました。

第39回きたうら水泳大会



練習の成果を競う

8月30日、角館小学校プールで「第39回きたうら水泳大会（仙北市



水しぶきを上げて泳ぐ選手に大きな声援が飛び交っていました。

水泳協会主催）」が行われました。当日は市内の小中学生などが参加し、練習の成果を発揮しました。◇主な成績は次のとおり（敬称略）
【総合成績】▼最優秀団体賞・神代小▼優秀団体賞・きたうらアクア【優秀選手賞】▼小林風斗・藤原愛・遠藤夕菜・遠藤卓（以上、神代小）▼櫻田玲愛・高橋陽・佐藤光（以上、きたうらアクア）▼加藤心翔（角館小）▼柏谷星来（西明寺スプラッシュ）▼掘子実優（生保内ドルフィンズ）

第45回大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会 第20回大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会



たすきをつなぎ力走

8月27日、田沢湖畔で「第45回大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会」「第20回大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会」が行われ、男子26チーム、女子25チームが参加しました。男子7区間20・6kmは美郷Aが1時間6分43秒、女子（5区間12・6km）は美郷Aが45分27秒で優勝しました。



選手たちは、たすきをつなぎながら、各区間懸命に走り抜きました。

▼17位西明寺▼19位楡木内▼23位神代B▼25位生保内B
【女子】▼6位角館A▼8位西明寺▼15位神代A▼16位生保内A▼21位角館B▼22位生保内B▼23位神代B▼25位楡木内

羽田空港で「日本の匠の技展」



榊細工の魅力をPR

8月21日から23日まで、日本の魅力発信イベント「ハートフルにつぼん『日本の匠の技展』」が羽田空港国際線ターミナルで開催されました。

このイベントは、日本国内の伝統と文化を世界に発信し続けている東京国際空港ターミナルと、仙北市で地域活性化のお手伝いをしていくANA総合研究所（観光課内）の共通する活動趣旨で実現したものです。



仙北市からは茶筒などの榊細工製品を出展。大館曲げわっぱや会津漆器も出展され、旅行者や見学者は興味深そうに見入っていました。

会場は、榊細工に興味のある外国人や空港に遊びにきた家族連れなどで賑わいを見せました。

民俗芸能・飾山囃子の実演



艶やかな手踊りを披露

8月9日から10月25日までの期間中、角館榊細工伝承館では、国指定重要無形民俗文化財「角館祭りのやま行事」の中心的な役割を担う民俗芸能「飾山囃子（おやまばやし）」を、多くのお客様にご覧いただくこと、秋田おばこによる「手踊り」や「お囃子」の実演を行っています。



実演の見学は無料で行っていますので、お気軽にお立ち寄りください。

実演は期間中（10月18日は除く）、毎週日曜日の午前10時と11時の2回行っています。

また、榊細工伝承館展示室への入館も、仙北市民の方は無料ですので、ぜひご覧ください。

認知症サポーター養成講座



地域で認知症を支える

7月28日にグループホーム田沢の家、8月27日に中生保内会館で、



認知症サポーターは、地域で認知症の方や家族を支える応援者です。ぜひ、皆さんの身近なところでも開催をしてみませんか。

認知症サポーター養成講座が開かれました。

講座では、認知症の正しい知識や対応、予防と治療について、キャラバンメイトの講話を聞きました。中生保内会館では、毎日介護や相談に対応している施設の方々から直接お話を聞く機会になり、「ためになった」「相談場所が分かってよかった」などの声が聞かれました。養成講座の開催については、仙北市包括支援センターへご相談ください。☎(43)2283

東京フィルハーモニー交響楽団



一流の文化芸術を体験

8月27日、角館小学校体育館で東京フィルハーモニー交響楽団のオーケストラ公演が行われました。これは、毎年文化庁が行っている「文化芸術による子供の育成事業」の一環で、同楽団が北海道と東北の小中学校を対象に、音楽を通じて交流を図っているものです。



【東京フィルハーモニー交響楽団】1911年創立。日本最古のオーケストラ。定期演奏会を中心とする自主公演や教育プログラムなどの国内活動、海外公演で高い評価を得ている。

仙北市では初開催となり、会場には、全校児童や職員、保護者などあわせて約680人が一流の演奏に酔いしれました。また、児童参加型のワークショップも行われ、合唱やボディパーカッションなど、オーケストラとの共演で楽しい時間を過ごしました。